

対象学生	科目名	担当者	担当形態	必修・選択	単位数	開講時期		
こども学科 1年次	ピアノⅠ	隈部文・友永和恵・大石陽子	クラス分け	保育士・幼稚園教諭免許取得のための必修	1単位	前期		
科目		領域および保育内容の指導に関する科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等		領域に関する専門的事項						
授業のテーマ 及び到達目標	授 業 計 画							
	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修
こどものうたを通して、こどもの心と感性を豊かにするためのピアノ実技の基本を学ぶ。 演奏姿勢、タッチ、運指の決め方の基本と学修の方法を知る。旋律の表現法、拍子、リズム、プレスなどを歌詞の内容や、フレーズに沿って、課題曲を旋律+伴奏で弾く。できるだけ暗譜する。	1	オリエンテーション 童謡の意義 練習の重要性	アンケート記入 シラバスを読む	レッスンカード にまとめる 毎日の練習計画 に従い復習する	9	ピアノ曲を学ぶ 練習方法の工夫	部分練習の必要性とやり方について考え、基本練習に活かす	楽曲に必要な基礎練習を整理し、必要な練習時間と質を知る
	2	基本姿勢、手の形とタッチ 春の歌	レッスンカード の課題の予習	座り方と基本姿勢を身につけ、肩の力を抜き腕の脱力に努める	10	ピアノ曲の表現 ブルグミュラー	各自選んだ課題を音楽的に仕上げる目標で取り組む	楽曲の特徴を理解し、歌詞のない曲の音楽的表現を学ぶ
	3	拍子とフレーズ 園生活の歌・登園	指の基礎訓練でピアノのタッチに慣れる	ストレッチで脱力の習慣をつける 自分の音を聴く	11	抒情性を学ぶ こどもの歌	作品の背景を調べる 歌詞から情景を感じとる	プレスによって、表現も伝わり方も変わること意識する
	4	歌詞読みとプレス 初夏の歌	初夏の風物詩やこどもの歌を調べて課題の予習をする	歌詞読みの重要性を知り、フレーズを考え、歌詞を覚える	12	音符と音価 夏の歌	音符の長さに注意を払って楽譜を読む	理論上の音価と表現としての音の長さの違いを感じる、実践する
授業の概要 保育園・幼稚園現場で実践できるピアノ実技を、各人の習熟度に準じ、導入・基礎から学ぶ。テクニックの基本・リズム・表現法を含む個人レッスンをを行い、課題曲に取り組む。	5	拍子とリズム 園生活の歌・活動	リズムカルな曲に早く慣れる練習法を工夫する	より効率的な練習方法、自分に合った練習方法を開拓する	13	ベース伴奏 園生活の歌・夏の行事	ベースの役割と意義を意識し、片手練習をする	ベースと旋律のよいバランスを聴きとり、実践する
	6	付点リズム 園生活の歌・降園	工夫した練習法により付点リズムに慣れ、園児の動きを感じる	付点リズムの特徴を掴み、拍子に乗る感覚を身につける	14	コード伴奏 園生活の歌・あそび	主要三和音(属七含む)の基本形を使えるようにする	ハ、二、へ、ト長調についてブロック奏法も身につける
	7	成果発表	人に伝わる表現を目指して準備する。人の発表を聴く心構え	伝える事の難しさを振り返り、発表を聴いた感想をまとめる	15	ピアノの基本の振り返り まとめ	実技試験課題曲の基礎練習、部分練習、暗譜に取り組む	試験課題曲をこどもの歌として完成度を高め、完全に暗譜する
	8	運指 園生活の歌・行事	時の記念日について調べ、曲の特徴に合った奏法を探す	課題以外のこの時期に相応しい曲を調べる				
教科書・テキスト等	「ポケットいっぱいのおうた」教育芸術社 「こどものうた200」チャイルド社 「続・こどものうた200」チャイルド社、配布資料		成績 評価 基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント		
				定期試験	80	童謡曲のピアノ実技試験		
参考書・参考資料等	「日本の童謡200選」音楽之友社 「音楽リズム・幼児の歌」東京書籍、配布資料		成績 評価 基準	平常点(態度・行動観察)	20	毎回の練習状況、レッスンへの取り組み姿勢		

対象学生	科目名	担当者	担当形態	必修・選択	単位数	開講時期		
こども学科 1年次	ピアノⅡ	隈部文・友永和恵・大石陽子	クラス分け	保育士・幼稚園教諭免許取得のための必修	1単位	後期		
科目		領域および保育内容の指導に関する科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等		領域に関する専門的事項						
授業のテーマ 及び到達目標	授 業 計 画							
	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修
こどものうた・保育現場でこどもに寄り添う音楽を探求する。 読譜力を上げ、的確な運指、練習方法を考え、課題曲は確実に暗譜で演奏する。	1	オリエンテーション ピアノⅠの総括	基本の振り返りと夏休みの課題を仕上げる	レッスンカード にまとめる 毎週の練習計画を立てる	9	移調奏 長2度上下	幼児の声域により必要となる移調奏の基本を知り挑戦する	効率的な移調のためにベース伴奏やコードを使えるようにする
	2	ハ長調のコード伴奏 あそびの歌	レッスンカードの課題の予習・コードのブロック基礎練習	座り方と基本姿勢を振り返り、肩の力を抜き腕の脱力に努める	10	アウフタクト 冬の行事	アウフタクトの拍子のとり方と数え方、弱拍・強拍に慣れる	歌詞を完全に覚え、拍子に乗って楽しく演奏できる。
	3	ハ長調のベース伴奏 こどもの歌	楽譜の音楽用語を確認し、理解しておく	課題以外の音楽用語の使い方復習する	11	分散和音 アルペルティバス	ハ長調のコードを基本形とブロック伴奏の両方で理解する	分散和音に慣れる練習方法を工夫し、実践できるようにする
	4	順次進行・スタッカート 園生活の歌・行事	秋の風物詩やこどもの歌を調べて課題の予習をする	反進行に慣れ、曲想に合わせたスタッカートの工夫ができる	12	演奏表現・強弱とスラー 冬の歌	歌詞の情景に合う強弱を、記譜以上の深読みで考える	歌詞に沿った2小節、4小節のまとまりで演奏する
授業の概要 ピアノⅠで学んだ基礎を向上させ、課題曲に取り組む。テクニックの基本・リズム・表現法においても学ぶ。	5	歌詞の表現とプレス 秋の歌	歌詞読みから情景が伝えられる表現を目指し歌詞を覚える	伴奏にも呼吸を活かす必要があることを知り、実践する	13	ニ長調のコード 園生活の歌・行事	擬音語の歌詞にスタッカートがついていることに注意を払う	ニ長調のブロック伴奏、ハ長調への移調ができるようになる
	6	ハ長調のコード伴奏 和音の跳躍	部分練習・片手練習を効果的に行う	アティキレーションを工夫をして、楽曲に合った奏法を研究する	14	ハ短調のコードと伴奏 早春の行事	短調コードの基本形とオクターブ伴奏の響きの違いを感じる	コードのブロック奏法により同主調の仕組みを感じる
	7	成果発表	こどもに寄りそ音楽を人に伝えるための練習をする	伝える事、演奏を聴いた感想を発表し、問題を共有する	15	ピアノⅡの振り返り まとめ	こどもに音楽で寄り添うための練習、暗譜に取り組む。	童謡の素晴らしさを人に伝えるためのスキルアップに努める
	8	連弾 アンサンブルの基本	自分のパートの練習を充分に行ってから合わせの練習をする	ソロとバランスのとり方の違いや相手を聴く大切さを認識する				
教科書・テキスト等	「ポケットいっぱいのおうた」教育芸術社 「こどものうた200」チャイルド社 「続・こどものうた200」チャイルド社、配布資料		成績 評価 基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント		
				定期試験	80	童謡曲のピアノ実技試験		
参考書・参考資料等	「日本の童謡200選」音楽之友社 「音楽リズム・幼児の歌」東京書籍、配布資料		成績 評価 基準	平常点(態度・行動観察)	20	毎回の練習状況、レッスンへの取り組み姿勢		

対象学生	授 業 科 目 名		担 当 者	必修・選択	授業形態	単位数	開講時期	
こども学科 1年次	声楽Ⅰ		村橋 和子	必修	実技	1単位	前期	
授業の概要		授 業 計 画						
歌うことの基本である呼吸法、発声法を学ぶ。たくさんの童謡・唱歌、手遊びを含む様々なこどもの歌にふれながら、歌詞も理解し、曲に合った表現も工夫も身につける。また集団を動かす声作り、声の使い方についても学ぶ。また音楽に合わせて身体を動かしたりリズム感を養う。適宜、個人レッスンをを行う。	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修
	1	オリエンテーション 声楽の発声について理解する。授業の進め方を把握する。	シラバスを熟読する	こどもの歌について調べる。	9	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(秋、遠足、山)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	2	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(生活の歌)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	10	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(秋、動物)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	3	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(入園、卒園、誕生会、七夕、夏休み)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	11	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(冬、雪)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	4	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(クリスマス、お正月、節分、ひな祭り)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	12	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(クリスマス、一年生)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
到達目標								
50曲の歌唱を行い、その内こどもの歌15曲、手遊び15曲を暗譜し、現場で即座に使える歌の音楽力を身につける。	5	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(春、花)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	13	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(乗り物、遊び)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	6	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(ともだち、先生)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	14	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(試験課題曲の復習)	試験課題曲を暗譜する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	7	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(雨、動物)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	15	まとめ(課題曲の歌唱による試験)	試験課題曲を暗譜する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	8	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(夏、海)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。				
教科書・テキスト等	成績評価基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント		履修に関する留意事項		
ポケットいっぴいのうた(教育芸術社)コンコーネ50番(全音楽譜出版社)		平常点(態度・行動観察)	20	授業への集中、課題への取り組み		幼稚園教諭免許必修 保育士資格必修		
		期末テスト	80	歌唱による試験				

対象学生	授 業 科 目 名		担 当 者	必修・選択	授業形態	単位数	開講時期	
こども学科 1年次	声楽Ⅱ		村橋 和子	必修	実技	1単位	後期	
授業の概要		授 業 計 画						
声楽Ⅰに引き続き呼吸法、発声法を学び、さらに集団を動かす声作り、声の使い方についても学ぶ。たくさんの童謡・唱歌、様々なこどもの歌を歌唱し、保育現場でその提供の仕方(姿勢、表情、声のかけ方)などについても学ぶ。さらには童謡の作曲家についても学修する。適宜、個人レッスンをを行う。	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修
	1	オリエンテーション 発声、コンコーネ50番、こどもの歌(前期既習曲)	シラバスを熟読する	前期既習曲の復習	9	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(CMソング)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	2	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(食べ物、乗り物)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	10	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(NHK"おかあさんといっしょ"の曲から)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	3	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(動物、おばけ)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	11	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(ディズニー映画から)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	4	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(わらべうた)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	12	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(英語の歌)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
到達目標								
50曲の歌唱を行い、その内こどもの歌15曲、手遊び15曲を暗譜し、現場で即座に使える歌の音楽力を身につける。	5	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(レクリエーション)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	13	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(これまで学修した曲の復習)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	6	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(からだ、野菜)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	14	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(試験課題曲の復習)	試験課題曲を暗譜する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	7	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(アニメソング)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。	15	まとめ(課題曲の歌唱による試験)	試験課題曲を暗譜する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。
	8	発声、コンコーネ50番、こどもの歌(テレビ番組の曲)	教科書の知っている歌を歌唱する。	授業で歌唱した曲を暗譜する。				
教科書・テキスト等	成績評価基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント		履修に関する留意事項		
ポケットいっぴいのうた(教育芸術社)コンコーネ50番(全音楽譜出版社)こどものうた200、続こどものうた200(チャイト本社)		平常点(態度・行動観察)	20	授業への集中、課題への取り組み		幼稚園教諭免許必修 保育士資格必修		
		期末テスト	80	歌唱による試験				

対象学生	科目名	担当者	担当形態	必修・選択	単位数	開講時期		
こども学科 1年生	音楽基礎演習	隈部文・友永和恵・大石陽子	演習	必修	2単位	前期		
授業のテーマ 及び到達目標	授 業 計 画							
	回	学修内容	事前学修	事後学修	回	学修内容	事前学修	事後学修
楽譜の読み書きに慣れ、与えられた楽譜や童謡曲において、リズムや音が正しく理解でき、豊かに表現できるようになる。	1	オリエンテーション 音楽の基礎 (理論とソルフェージュ)	授業についての説明 確認テスト	確認テストの復習	9	音階と調 (長音階) ハ長調・ト長調・ニ長調	テキストP62～67を読んでくる	(ハ・ト・ニ)長調の音階を弾く・歌う・書く
	2	音名、音符と休符、五線譜	テキストP8～22を読んでくる	楽譜を読む・歌う・弾く・書く	10	音階と調 (長音階) ヘ長調・変ロ長調	前回の復習とP69～79を読んでくる	(ヘ・変ロ)長調の音階を弾く・歌う・書く
	3	単純拍子	2・3・4拍子の童謡曲を調べる	単純拍子の旋律を弾く・歌う・書く	11	音階と調 (短音階) イ短調・ニ短調・ト短調・ホ短調	テキストP95～100を読んでくる	(イ・ニ・ト・ホ)短調の音階を弾く・歌う・書く
	4	複合拍子	6・9・12拍子の曲を調べる	複合拍子の曲を歌う・弾く・書く	12	旋律的短音階と和声的短音階・関係調	テキストP101～108を読んでくる	関係調の理解と童謡曲の移調・移調奏
授業の概要	5	音程 音程の読み方と内容について	テキストP86～90を読んでくる	音程・度数について理解を深める	13	和音 主要三和音と属七の和音	テキストP112～117を読んでくる	主要三和音と属七の和音の基本形と転回形を弾く・歌う・書く
幼児教育・保育に役立つ音楽の基礎を理論とソルフェージュの両面から学ぶ。「歌う」「リズム打ち」「音符を読む・書く」「音を聴き分ける」等の演習を通して基礎的な技術を身につける。	6	音程 長・短系の音程について	2・3・6・7度音程を読む・弾く・歌う	長・短系の音程について理解を深める	14	和音とコードネーム	テキストP118～126を読んでくる	童謡曲をコードで伴奏
	7	音程 完全系の音程について	4・5・8度音程について	完全系の音程について理解を深める	15	まとめ	これまでの授業内容を復習	試験の振り返り
	8	音楽用語・記号 について (速度・強弱・曲想) 記号	テキストP135～142を読んでくる	楽譜の中に書かれた音楽用語の理解を深める				
教科書・テキスト等	「楽譜が読める・弾けるステップ20」 音楽之友社		成績 評価 基準	評価方法	割合(%)	評価のポイント		
参考書・参考資料等	授業中に紹介する			平常点(態度・行動観察)	20	授業への積極的な取り組み 予習、復習がなされているか		
				期末テスト	60	筆記、実技試験への取り組み		
				課題 / レポート	20	課題への取り組み		